

1月
15日

全員の笑顔に向けて祈願・安岐中



(右から) 平山さん、吉田会長、(左端) 財前校長

1月15日(火)、安岐中学校(財前俊弘校長・269人)のPTAが、受験を控えた3年生100人に合格祈願の絵馬を贈りました。生徒一人ひとりが願いを書いた絵馬を、手作りした大型絵馬に取り付けて、PTAメンバーが太宰府天満宮で合格祈願をしたものです。

贈呈式では、吉田徹哉PTA会長が「人生最初の試練を保護者として応援したいです」とあいさつ。3クラスの代表に大型絵馬が贈呈されるとともに、合格祈願鉛筆が代表の池田明日香生徒会長に手渡されました。受け取った池田さんは「全員が笑顔で合格できるようがんばります」とお礼の言葉を述べました。最後に、PTA役員の平山貴裕さんの音頭で、参加者全員でガンバローを三唱しました。

国見中女子卓球部 20年ぶりに全国大会へ！

1月
17日

全九州卓球選手権中学生の部県予選大会(平成24年12月27日開催)と、第14回県中学選抜卓球大会(平成25年1月12日開催)の2大会で、国見中学校女子卓球部が団体優勝を果たし、九州大会と全国大会への出場権を獲得しました。全国大会出場は20年ぶりの快挙です。

1月17日(木)、12人の選手の皆さんが市役所を訪れ、三河明史市長に結果を報告しました。三河市長は「全国大会では、昨年のオリンピックで銀メダルを獲得した卓球女子団体のような大活躍を期待しています」と激励。キャプテンの柿本琴乃さん(2年)は「多くの方々の支えがあって、県大会で優勝することができました。全国大会では、最後の1球まであきらめずに頑張ります」と力強く決意表明しました。



1月
20日

オリンピックの演技に感激



田中選手と4年生児童

1月20日(日)、国東小学校(岡原詔浩校長・265人)で二分の一人式が行われ、4年生児童40人と保護者らで節目の10歳を祝いました。

式では、児童代表の其田直哉さんと野澤杏子さんに岡原校長から二分の一人証書が手渡されました。続いて、児童一人ひとりが、成長した自分の姿を見てもらおうと、リフティングや縄跳びなどの特技を披露して、日頃の感謝の気持ちや将来の夢などを発表しました。

この日は、ロンドンオリンピック新体操日本代表の田中琴乃さんが会場を訪れ、子どもたちへお祝いのメッセージを贈りました。また、リボンとフープの演技が披露されると、流れるような動きに会場からは大きな拍手が起こりました。

若い力で農業の発展へ・国東高校

1月
22日

今春、国東高校園芸ビジネス科を卒業して、農業大学校への進学など農業分野へ進む生徒を激励する新農業経営者激励大会が1月22日(火)、同校第2体育館で開催されました。

大会では、農業経営者育成後援会会長の三河明史市長が「若い方が従事することが農業の発展につながります。これからがんばってください」とあいさつ。新農業経営者3人を代表して、卒業後に農業法人を立ち上げて、水耕ナギの栽培に取り組む上原大貴さんが「若い力で地元を活気づけ、農業の良さを広めていき、就農希望者が増えるようがんばります」と決意表明し、同校農業クラブ会長の泰平脩太さん(2年)が激励のこたばを贈りました。

